



平成28年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社NJS

コード番号 2325 URL <http://www.njs.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 村上 雅亮

(氏名) 吉原 哲二

配当支払開始予定日

TEL 03-6324-4355

平成28年9月12日

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第2四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第2四半期	8,342	△13.1	1,062	△31.4	1,049	△32.1	692	△29.6
27年12月期第2四半期	9,598	3.8	1,548	△11.7	1,544	△11.6	982	△8.2

(注) 包括利益 28年12月期第2四半期 451百万円 (△49.2%) 27年12月期第2四半期 889百万円 (△2.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第2四半期	71.01	—
27年12月期第2四半期	100.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第2四半期	26,632	16,672	62.6	1,710.32
27年12月期	22,381	16,435	73.4	1,686.03

(参考) 自己資本 28年12月期第2四半期 16,672百万円 27年12月期 16,435百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	22.00	—	22.00	44.00
28年12月期	—	22.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年12月期中間・期末配当金の内訳 普通配当 20円 東京証券取引所市場第一部指定記念配当 2円
平成28年12月期中間・期末配当金の内訳 普通配当 20円 創立65周年記念配当 2円

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,620	△6.9	1,175	△37.4	1,245	△34.2	870	△10.7	89.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年12月期2Q	10,048,000 株	27年12月期	10,048,000 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

28年12月期2Q	300,078 株	27年12月期	300,078 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期2Q	9,747,922 株	27年12月期2Q	9,747,922 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信添付書類2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

「水と環境のコンサルタント」を取り巻く事業環境においては、上下水道の普及とともに建設から管理の時代となり、施設管理関連業務や改築更新業務が増加しています。また、熊本地震やその後各地で発生した集中豪雨等に見られるように、災害に対する安全確保にも関心が高まっています。その中で当社グループは、施設の効率的な改築・更新と維持管理を実現するアセットマネジメント、地域の安全・安心を確保する防災・減災・BCP計画、上下水道経営の持続と効率化のための事業支援サービス、環境を重視したエネルギー対策等に積極的に取り組み、事業者のニーズに合わせて様々なコンサルティングサービスを提供してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、受注高は5,496百万円(前年同期比18.5%減)となりました。連結売上高は8,342百万円(同13.1%減)となりました。

利益面では、営業利益は1,062百万円(同31.4%減)、経常利益は1,049百万円(同32.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は692百万円(同29.6%減)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

(国内業務)

国内業務につきましては、地震対策・豪雨対策等の災害対策業務、施設の合理的改築更新に向けたアセットマネジメント業務、低炭素化社会形成に向けた環境・エネルギー対策業務、持続可能なマネジメント構築に向けた事業支援業務、サービス向上と効率化を支える情報システム構築業務を重点業務に設定し、技術開発とともに営業強化をしてまいりました。

この結果、受注高は地方自治体等の指名停止の影響により2,094百万円(前年同期比58.8%減)となりました。売上高は6,528百万円(同12.8%減)、営業利益は1,106百万円(同32.6%減)となりました。

(海外業務)

海外業務におきましては、新興国における旺盛な水インフラ整備のニーズに対応し、アジア、中東、アフリカ等を中心にグローバルな営業活動を展開してまいりました。

この結果、受注高はイラク国バスラ上水道整備事業等の大型案件を受注したことにより3,401百万円(前年同期比105.0%増)となりました。売上高は1,786百万円(同13.3%減)、営業損失は69百万円(前年同期は営業損失127百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して4,251百万円増加し26,632百万円となりました。この主な要因は、流動資産の現金及び預金の増加6,881百万円、受取手形及び完成業務未収入金の減少1,086百万円、投資有価証券の売却等による減少1,300百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して4,014百万円増加し9,960百万円となりました。この主な要因は、流動負債の未成業務受入金の増加4,345百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して236百万円増加し16,672百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加477百万円等であります。この結果、自己資本比率は62.6%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して5,881百万円増加し14,538百万円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は5,137百万円(前年同期は4,697百万円の獲得)となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益1,096百万円、受取手形及び完成業務未収入金の減少1,046百万円、未成業務受入金金の増加4,349百万円であり、支出の主な内訳は、未成業務支出金の増加719百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は1,008百万円(前年同期は281百万円の使用)となりました。

収入の主な内訳は、投資有価証券の売却による収入1,070百万円、敷金及び保証金の回収による収入125百万円です。支出の主な内訳は、敷金及び保証金の差入による支出107百万円、有形固定資産の取得による支出65百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は214百万円(前年同期は194百万円の使用)となりました。支出の主な内訳は、配当金の支払額213百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月30日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

1. 会計基準等の名称および会計方針の変更の内容

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

2. 経過措置に従った会計処理の概要等

該当はありません。

3. 会計方針の変更による影響額

当該改正後の会計基準等の適用による影響はありません。

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第2四半期連結会計期間より適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,657,013	15,538,894
受取手形及び完成業務未収入金	1,398,269	312,041
未成業務支出金	4,779,130	5,497,477
その他	847,187	823,799
貸倒引当金	△24,087	△22,529
流動資産合計	15,657,514	22,149,684
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,188,267	1,170,068
土地	1,319,323	1,319,323
その他(純額)	89,353	84,718
有形固定資産合計	2,596,944	2,574,110
無形固定資産	102,659	101,791
投資その他の資産		
投資有価証券	1,940,705	639,824
その他	2,173,554	1,268,045
貸倒引当金	△89,858	△100,566
投資その他の資産合計	4,024,401	1,807,303
固定資産合計	6,724,005	4,483,205
資産合計	22,381,519	26,632,890

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
業務未払金	651,136	375,078
未払法人税等	132,858	461,204
未成業務受入金	2,078,416	6,423,993
賞与引当金	363,077	365,568
受注損失引当金	41,714	45,799
損害補償損失引当金	11,800	15,400
その他	1,365,966	931,587
流動負債合計	4,644,967	8,618,632
固定負債		
退職給付に係る負債	1,162,125	1,196,561
その他	139,122	145,655
固定負債合計	1,301,248	1,342,216
負債合計	5,946,215	9,960,849
純資産の部		
株主資本		
資本金	520,000	520,000
資本剰余金	300,120	300,120
利益剰余金	15,576,355	16,054,145
自己株式	△399,044	△399,044
株主資本合計	15,997,431	16,475,221
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	430,824	234,184
退職給付に係る調整累計額	14,208	7,365
為替換算調整勘定	△7,161	△44,731
その他の包括利益累計額合計	437,872	196,819
純資産合計	16,435,304	16,672,040
負債純資産合計	22,381,519	26,632,890

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
売上高	9,598,012	8,342,106
売上原価	6,332,344	5,438,549
売上総利益	3,265,667	2,903,556
販売費及び一般管理費	1,717,190	1,840,662
営業利益	1,548,477	1,062,894
営業外収益		
受取利息	16,662	14,218
受取配当金	18,676	18,345
その他	8,531	25,688
営業外収益合計	43,869	58,252
営業外費用		
為替差損	47,655	62,513
支払利息	—	647
貸倒引当金繰入額	—	8,891
営業外費用合計	47,655	72,051
経常利益	1,544,691	1,049,095
特別利益		
投資有価証券売却益	—	66,858
固定資産売却益	301	2,339
特別利益合計	301	69,197
特別損失		
固定資産除却損	486	197
投資有価証券評価損	3,139	—
損害補償損失引当金繰入額	11,800	13,705
関係会社整理損	—	8,000
特別損失合計	15,425	21,902
税金等調整前四半期純利益	1,529,567	1,096,390
法人税、住民税及び事業税	566,285	446,151
法人税等調整額	△19,369	△42,005
法人税等合計	546,916	404,145
四半期純利益	982,651	692,244
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	982,651	692,244

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	982,651	692,244
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48,771	△196,640
退職給付に係る調整額	△45,435	△6,843
為替換算調整勘定	563	△37,569
その他の包括利益合計	△93,642	△241,053
四半期包括利益	889,008	451,191
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	889,008	451,191
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,529,567	1,096,390
減価償却費	59,584	63,565
受取利息及び受取配当金	△35,338	△32,563
支払利息	—	647
為替差損益(△は益)	24,966	54,723
投資有価証券評価損益(△は益)	3,139	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△66,858
受取手形及び完成業務未収入金の増減額 (△は増加)	583,327	1,046,705
未成業務支出金の増減額(△は増加)	△42,003	△719,662
貸倒引当金の増減額(△は減少)	16,865	12,855
業務未払金の増減額(△は減少)	△231,693	△270,889
未成業務受入金の増減額(△は減少)	3,232,012	4,349,176
賞与引当金の増減額(△は減少)	41,709	2,491
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△60,964	4,085
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△95,249	34,436
その他	66,964	△327,104
小計	5,092,890	5,247,998
利息及び配当金の受取額	32,156	35,194
利息の支払額	—	△647
法人税等の還付額	60,534	—
法人税等の支払額	△488,367	△144,736
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,697,212	5,137,809
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△34,784	△65,662
有形固定資産の売却による収入	301	2,339
無形固定資産の取得による支出	△19,171	△15,952
投資有価証券の取得による支出	△300	—
投資有価証券の売却による収入	—	1,070,100
貸付けによる支出	—	△2,400
貸付金の回収による収入	24,234	3,215
敷金及び保証金の差入による支出	△276,968	△107,417
敷金及び保証金の回収による収入	25,480	125,122
その他	172	△467
投資活動によるキャッシュ・フロー	△281,035	1,008,877
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△194,746	△213,702
その他	△127	△1,282
財務活動によるキャッシュ・フロー	△194,873	△214,985
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27,172	△49,820
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,194,131	5,881,881
現金及び現金同等物の期首残高	8,496,687	8,657,013
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,690,819	14,538,894

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内業務	海外業務	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,485,145	2,059,730	9,544,875	53,136	9,598,012	—	9,598,012
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,114	—	1,114	—	1,114	△1,114	—
計	7,486,259	2,059,730	9,545,989	53,136	9,599,126	△1,114	9,598,012
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,641,044	△127,373	1,513,670	18,924	1,532,595	15,882	1,548,477

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を行っております。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内業務	海外業務	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,503,721	1,783,085	8,286,807	55,299	8,342,106	—	8,342,106
セグメント間の内部 売上高又は振替高	25,247	3,450	28,697	—	28,697	△28,697	—
計	6,528,969	1,786,535	8,315,505	55,299	8,370,804	△28,697	8,342,106
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,106,488	△69,210	1,037,277	27,300	1,064,578	△1,684	1,062,894

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を行っております。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。